

県立屋内スポーツ施設の運営・管理（案）に対する意見について

体育保健課

- 1 募集期間 平成30年5月22日（火曜日）～平成30年6月22日（金曜日）
- 2 募集方法 郵送、ファックス、電子メール
- 3 件数 7件（2名）

番号	項目	意見	意見に対する県の考え方
1	運営に関すること	8時30分からの利用時間について、9時からの大会運営等に支障があると考えられますが、例外的な取り扱いは考えているのでしょうか。	<p>利用時間については、午前8時30分から午後9時までとしますが、教育委員会規則には、「指定管理者が特に必要と認めるときは、予め教育委員会の承認を受ければ変更することができる」と規定されています。従って、大会運営上必要と認められる場合については、開館時間を早める等の対応は可能となります。</p> <p>また、県立総合体育館においても、従前から同様の対応を行っておりますので、当該施設についても、指定管理者との協定段階で同様の対応が可能となるよう十分配慮いたします。</p>
2	運営に関すること	休業日について、大分スポーツ公園も木曜日が休業日になっております。トレーニングルームなども使えない状況になるので、別の曜日を設定したほうが良いのではないのでしょうか。	<p>大分銀行ドームのトレーニングルームと当該施設のトレーニングルームでは、規模や設備・器具に大きな違いがあります。</p> <p>このため、今回の休業日設定にあたっては同様の『県立スポーツ施設』であり、代替となり得る県立総合体育館のトレーニングルームと休業日が重複することを避けることを優先いたしました。</p>
3	管理に関すること	指定管理者制度について、県立総合体育館と大洲運動公園と同じ業者に管理させるということですが、県立総合体育館は大分市に移管されるのではないかと思います。どのように一括管理するのでしょうか。	<p>県立総合体育館については、現在、指定管理を行っており、その期間については平成32年3月までとなっております。</p> <p>当該施設については、施設の完成する平成31年4月から管理が必要となるため、今後、指定管理者公募の手続を行う予定としております。</p> <p>今回の意見募集に当たっての案は、大分スポーツ公園等との一括管理を想定しております。分かりづらい表現となっておりましたこととお詫びいたします。</p>

番号	項目	意見	意見に対する県の考え方
4	管理に関すること	<p>予約システムについては、どういった手法で行うのでしょうか。現在の県立総合体育館はアナログ式で先着順になっており、非常に効率が悪いと思います。予約システムの導入はどのような方針でしょうか。また、大分市の公共施設予約システムとの連携はどのような形になるのでしょうか。</p>	<p>利用の受付は、使用の目的（大会、イベント、クラブ練習、個人利用）により受付時期が異なります。また、大会の主催者や大会のグレードにより取扱が異なるなど複雑なため、調整会議を実施し関係者総意のもと使用者を決定する手続きとなります。</p> <p>ただし、当日の申込みの個人利用については先着順のため、インターネット利用による申込み等を利便性向上の観点から継続的に検討してまいります。</p> <p>なお、大分市の公共施設予約システムとの連携については、現在予定はございません。</p>
5	その他	<p>多目的アリーナの運営について、硬式テニスの大会ができるような運営管理を行っていただきたい。</p> <p>大分県内には、屋根付きの公営コートが存在しません。屋根がないため、全国レベルの公式戦や国際大会などの誘致が困難な状況です。屋内施設での硬式テニスの大会の実績としては、今年2月に開催された男子テニスの国別対抗戦が、岩手県盛岡市の盛岡タカヤアリーナで開催されました。施設としては、テニスの機能は備わっていませんでしたが、仮設ハードコートを設置し、さらに仮設スタンドも設け開催したようです。岩手でできれば大分でもできるはずです。</p> <p>また、今年是有明テニスの森競技場が東京五輪に向けた改修のため、10月に行われている楽天オープンが武蔵野の森総合スポーツプラザで開催されることになっています。</p> <p>つまり、屋内施設でなければ大きな大会を開催することはできません。以前は、県立総合体育館でも硬式テニスのプロの大会も開催されていたと聞きます。大きな大会が開催されれば、錦織選手や大坂選手の影響でテニスを始めた子どもたちも観戦できますし、全国トップレベルの実力のある大分舞鶴高校男子テニス部の選手もプロの大会に参加することもできるかもしれません。大きな夢のある大会が開催できます。ぜひとも、多目的アリーナ、または一括管理をする県立総合体育館で、硬式テニスの大きな大会が開催できるような運営を検討していただきたいと思います。</p>	<p>当該施設の施設利用や初度調達備品整備の計画については、県内の競技団体（屋内スポーツ競技所管）からも複数回意見をお伺いしながら作成を進めてまいりました。</p> <p>テニス競技については、競技団体からも同様の意見があったことから、コートライン、競技用具ともにテニスでも活用できる計画といたしております。</p> <p>しかしながら、屋内スポーツの中核拠点として武道をはじめとする多くのスポーツで利用可能な施設整備が必要になります。このため、床表面については、より多くの競技に対応することが可能な『木』としています。</p>

番号	項目	意見	意見に対する県の考え方
6	その他	<p>利用目的はスポーツに限られるのでしょうか？</p> <p>大分市には大人数を収容できるイベント会場がありません。大銀ドームでのイベントは外周しか使用できないことになっています。1日2,000人規模のイベントを開催するには、別府のビーコンプラザまで行く必要があります。屋内スポーツ施設をイベント目的で利用させていただくと大変ありがたいです。</p>	<p>スポーツ以外でも利用は可能です。</p> <p>ただし、「県立スポーツ施設」として設置される施設のため、運営上、スポーツでの使用を優先することとなります。</p> <p>また、料金的にも、『スポーツでの使用』と、『その他の使用』では、『その他の使用』の方が、若干、割高な設定となります。</p>
7	その他	<p>施設内の無料公衆無線 LAN について、大人数が集客できる施設として、必須の設備だと思います。検討をお願いします。</p>	<p>ご指摘のとおり、整備に当たっての基本理念に大規模大会開催を掲げており、開館早々にはラグビーワールドカップでの活用も想定されています。</p> <p>海外からの来場者が多数見込まれる施設となるため、設計段階から施設内にフリーwifiのアクセスポイントを複数箇所設置する予定といたしております。</p>